はじめに
使用する
困ったときは
その他
アフターサービス

バッテリー充電器

ドクターチャージャー Dr.CHARGER DRC-200

取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、大切に保管してください。

バッテリーの状態によっては充電できない、または十分に充電できない場合があります。あらかじめご了承ください。

もくじ

はじめに

使用する

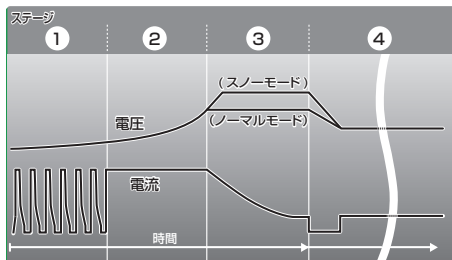
困ったときは

その他

アフターサービス

本機の特徴

4段階（ステージ）自動充電制御

充電開始から満充電までの3ステージ、さらにその後の維持充電（フロート充電）でいつでもバッテリーを良い状態に保ちます。

①パルス充電
バッテリー電圧が低下し過ぎている場合、自動的にサルフェーション現象の改善をおこないます。パルス電流により電極板に付着した硫酸鉛の結晶を除去し、電気反応面積を広げます。
＊サルフェーション現象とは
バッテリーの劣化現象で長期間放置状態、過放電状態が続くと内部の化学物質が結晶化し電極板に付着、覆ってしまい、充放電容量（面積）が小さくなり、最終的には化学反応が全くしなくなります。

②バルク充電（定電流）
バッテリーに負担がかからないように、設定した最大電流で一気に80%まで充電します。

③アブソプション充電（定電圧）
電流を制御しながら、定電圧でゆっくりと95%から満充電になるまでしっかり充電します。

④フロート充電
満充電表示後、一定の電圧（フロート電圧 ）で補充電をおこない、常に満充電の状態を維持します。

便利で安心な機能

■ パルス充電
パルス電流により電極板に付着したサルフェーションを除去し、電極板の電気反応面積を広げます。

■ フロート充電
常に満充電の状態を維持するフロート充電で、バッテリーのコンディションを保ちます。

■ 2つの充電モード選択（ノーマル/スノー）
充電する状況に合わせてモードを選べます。
ノーマルモード：通常の充電モード
スノーモード　：低温（約0℃以下）環境下で充電する場合またはドライセルバッテリーを充電するモード

■ 2つの充電電流選択機能（0.8A/2A）
バッテリー容量に応じた適正な充電で、バッテリーをいたわりながら充電できます。

■ 充実の安全機能
・バッテリー逆接保護　・バッテリー無接続出力OFF
・ショート保護　・異常温度保護　・スパーク防止
・異電圧バッテリー接続保護　・バッテリー異常表示
・入力保護ヒューズ（内蔵）

＊バッテリーの状態によってはパルス充電の効果が得られない場合があります。

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠ **危険**	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠ **警告**	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ **お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。**

- この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
- この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
- この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

本機は AC100V 専用です。他の電圧で使用しないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

本機は日本国内での使用を目的として、設計、製造されています。海外では使用しないでください。
＊ 指定の電源電圧以外で使用すると、事故やケガ、故障の原因となります。

本機はDC12Vの2輪車用および自動車用の鉛バッテリー専用の充電器です。本書に記載されている以外の電圧や種類のバッテリー充電、他の用途では使用しないでください。
＊ 本機が過熱、発火したり、バッテリーが過熱、爆発したり、思わぬ事故が発生する恐れがあります。

万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。

電源プラグは、根元まで確実に差し込んでご使用ください。
＊ 感電、ショート、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグにほこりなどが付着している場合は、よく拭き取ってください。
＊ 火災の原因となります。

タバコや火の気のない所でご使用ください。また、可燃物の近くでは使用しないでください。
＊ バッテリーの引火、爆発、火災の原因となります。

密閉された場所では使用しないでください。
＊ けがや中毒など思わぬ事故が発生する恐れがあります。

医療用電子機器の近くでは使用しないでください。
＊ ペースメーカーやその他の医療用電子機器に電波による影響を与える恐れがあります。

水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
＊ 発火して火災の原因となります。

各種コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。各種コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
＊ 感電やショートによる発火の原因となります。

本機を子供、乳幼児には手を触れさせないようにしてください。
＊ 事故や故障の原因となります。

各種コードは、束ねたまま使用しないでください。
＊ 火災の原因となります。

⚠警告

- ニッカドバッテリー、ニッケル水素バッテリー、リチウムイオンバッテリーの充電には使用しないでください。
  ＊ バッテリーの過熱、発火、爆発の恐れがあります。
- 分解や改造は絶対にしないでください。
  ＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。
- 梱包用の包みは、必ず取り外してから使用してください。
  ＊ 本機の放熱を妨げ、故障の原因となります。
- 使用中、不安定な動作になったり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、セルスター工業アフターサービスへ修理を依頼してください。（P14 参照）
  ＊ 火災や感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
  ＊ 火災や故障の原因となります。
- 本機の穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
  ＊ 感電や故障の原因になります。

⚠注意

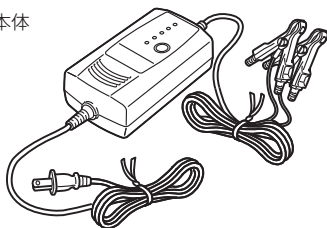
- 使用後や使用しないときには、必ず電源コードをコンセントから抜いて保管してください。
  ＊ 火災や感電の原因となります。
- お手入れの際は、必ず各種コードを取り外してください。
  ＊ 感電の原因となります。
- 次のような場所での使用および保管は避けてください。発熱、発火、漏電、故障などの原因となります。
  ・湿気の極端に多い場所
  ・直射日光の当たる場所や高温になる場所
  ・雨や雪などの水分のあたる場所
  ・落下しやすい場所、振動の受けやすい場所
  ・塩害、塵灰害、化学性ガス害の受けやすい場所
  ・木くず、布、オイルなどの可燃物の周辺
  ・重量物の下、密閉された場所
- 各種コードの接続を外す場合は、コードを持たずに必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。
  ＊ コードが損傷し、火災、感電、故障などの原因となります。
- 本体の汚れは、薄めの中性洗剤で拭き落としてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどで拭くと変色などの原因となります。
- 本機を使用中、音響機器や映像機器、携帯電話などにノイズが発生する場合があります。できるだけ離してご使用ください。
- 使用中に地震・水害などが発生した場合には、電源プラグをコンセントから抜き、充電クリップをバッテリーの端子から外してください。
  ＊ 発火の原因となります。
- 長時間、維持充電をおこなう場合、定期的にバッテリー液の量を確認し、本機やバッテリーに衝撃を受けないよう周りに気をつけてください。

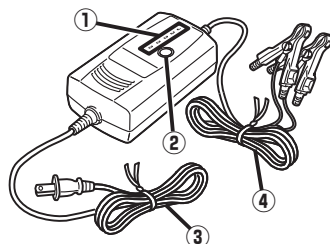
付属品の確認

付属品

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認してください。

□ 取扱説明書（本書）
＊ その他注意書きが同梱している場合があります。

□ 本体

＊各種コードのビニタイを取り外し、束ねたまま使用しないでください。

各部の名称と機能

① 表示ランプ

バッテリーレベル、各種設定状態、動作状態、異常などをランプでお知らせします。

② 設定スイッチ

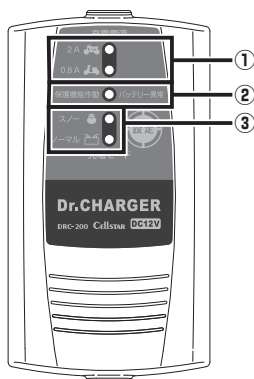
充電モードおよび充電電流を選択、設定するときなどに使用します。

③ 電源コード

電源プラグを AC100V コンセントに接続します。

④ 本体充電出力コード

使用状況に応じて、クリップまたは丸端子で接続します。

表示ランプのみかた

① 充電電流

充電電流	選択した充電電流（2A/0.8A）の緑色ランプが点滅し、満充電になると点灯します。

② 保護機能作動 / バッテリー異常

保護機能作動	保護機能が作動したときに、赤色ランプが点灯します。
バッテリー異常	バッテリー側の異常を判断したときに、赤色ランプが点滅します。

③ 充電モード

モード	モード内容
スノー	周囲約 0℃以下の低温環境下やドライセルバッテリーを充電するときに設定します。黄色ランプが点灯。
ノーマル	通常の充電をするときに設定します。黄色ランプが点灯。

接続のしかた

⚠注意

■ 作業について

- 丸端子にて接続する場合、バッテリーのマイナスターミナルをバッテリーから取り外し、丸端子コードの接続をおこなってください。
- 必ず車両のバッテリー種類、容量を確認して、本機の充電電流 / 充電モードを設定してください。
- 安全のために本機を使用する際には、グローブ、作業に適切な服装の着用を推奨いたします。
- オープンバッテリーの場合、液口栓の排気孔を点検し、目詰まりなどがあった場合、取り除いてください。この排気孔が詰まった状態で充電するとバッテリーが膨らみ、破裂することがあります。
- もし誤って、バッテリー液が目に入った場合は、水でよく洗い流し、専門医にご相談ください。
- 安全のため本機で充電をする際には、通気の良い十分なスペースが確保された適切な場所でおこなってください。
- 本機を使用する前に、必ずバッテリー液が十分に補充されていることを確認してください。
- 充電するためにバッテリーを車両から外す必要がある場合は、必ずバッテリーのマイナス端子から外してください。
- 安全のため本機を使用する際は、必ず車両の電源をすべて切ってからお使いください。

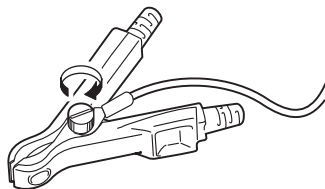
■ 接続について

- 各種コードは束ねたまま使用しないでください。
- 本機をバッテリーに接続する際は、必ずプラス端子から取り付けてください。
- バッテリー端子が腐食していると、接触不良で充電できませんので、ワイヤーブラシや紙やすりなどでよく磨いてから充電クリップを接続してください。
- ぬれた手ではコード類、バッテリー周辺を触れないでください。

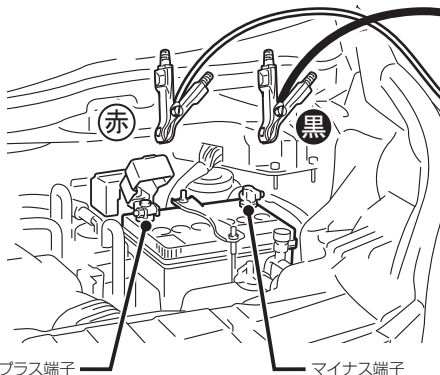
クリップでの接続方法

⚠注意

コード類を外す、または接続する際は、本機およびバッテリーの端子極性に注意してください。極性を間違えると過熱、発火、爆発などの原因となります。

1 充電出力コードのクリップと丸端子が固定ネジでしっかり固定されていることを確認する

2 車両バッテリーのマイナス端子、プラス端子を確認する

3 赤いクリップを車両バッテリーのプラス端子へ接続する

4 黒いクリップをバッテリーのマイナス端子へ接続する

⚠注意

充電出力コードを動かして、確実にバッテリー端子に接続されているか確認してください。

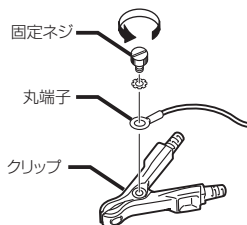
⚠警告

クリップのプラス（赤いクリップ側）をバッテリーのプラス端子以外の車両のすべての金属部に接触させないように注意してください。発火、または爆発する恐れがあります。

丸端子での接続方法

丸端子での接続は、スクーターやバイクなどバッテリークリップが接続しづらい場合に利用します。

接続前の準備

固定ネジをゆるめ、クリップを取り外します。

⚠注意

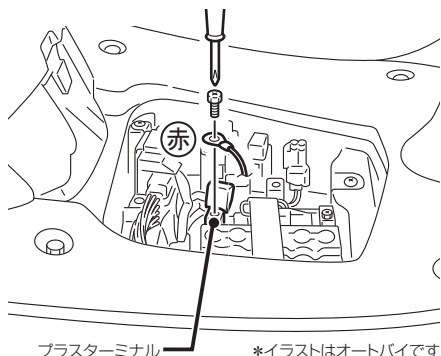
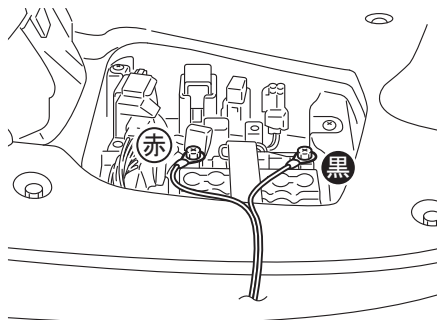
・外したクリップ、固定ネジは紛失しないように大切に保管してください。

丸端子の車両への接続方法

1 車両のバッテリーマイナスターミナルのネジ（ナット）をバッテリーから外す

2 車両のバッテリープラスターミナルのネジ（ナット）をバッテリーから外す

3 赤い丸端子をバッテリープラスターミナルのネジに通し、共締めする

＊イラストはオートバイです。

4 黒い丸端子をバッテリーマイナスターミナルのネジに通し、共締めする

⚠注意

・接続作業をおこなう際、使用する金属工具などでショート事故を起こさないように十分に注意し作業をおこなってください。

・プラス、マイナスを逆に接続しないように注意してください。極性を間違えるとショートなど思わぬ事故の原因となります。

充電のしかた

充電方法

⚠注意

- 本機は充電中に高温になることがあります、本機を使用の際は、通気の良い場所でご使用ください。
- 本機の使用中は、車両周辺の整備および修理などはおこなわないでください。
- 充電中に本機のクリップ、丸端子を絶対に外さないでください。
- バッテリー端子への接続が正しくされていることを確認してください。バッテリーとの接続が間違っている場合は、バッテリー異常ランプが点滅します。また、充電中接続が外れた場合、充電は停止されます。充電が開始されない場合はもう一度バッテリーとの接続を確認してください。
- バッテリー異常ランプが点滅した場合、バッテリーの劣化、故障も考えられます。

充電モード／充電電流の設定

1 設定する充電電流を確認する

＊ 充電するバッテリーの容量を確認してください。
＊ 下表を参考にして、設定する充電電流を確認してください。

充電電流	対象の目安	容量範囲	充電時間の目安
2.0A	バイク	10～30Ah	6～17 時間
0.8A	スクーター	2.3～10Ah	4～15 時間

※充電時間の目安は、約 50%放電状態から満充電になるまでの目安時間です。バッテリーの種類や状態によって、充電時間は異なります。

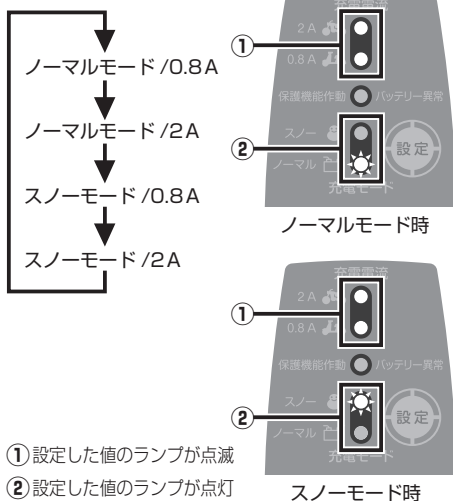
2 充電モード、充電電流の設定をおこなう

■ ノーマルモード
通常の充電をするときに設定します。

■ スノーモード
周囲約0℃以下の低温環境下での充電やドライセルバッテリーを充電する場合に設定します。

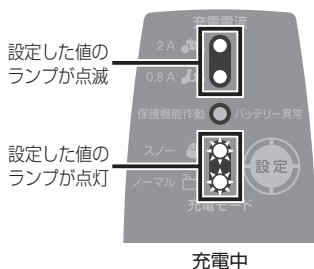
＊ 一部のドライセルバッテリーでは、約80%程度の充電となる場合かあります。詳しくはバッテリーメーカーへお問い合わせください。

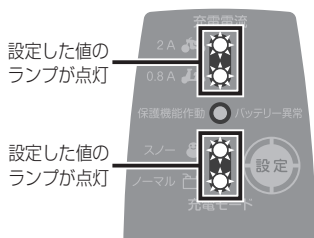
設定スイッチを押すごとに切り替わります。

① 設定した値のランプが点滅
② 設定した値のランプが点灯

充電開始

⚠注意

充電はよく換気された場所でおこなってください。また、充電中、本機の落下などで接続が外れないように注意してください。

1 充電モードおよび充電電流の設定が完了すると充電が開始される

充電中

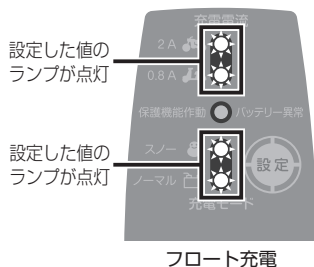
2 本機をバッテリーに接続した状態のまま充電が完了するまで待つ

満充電時

3 ここで充電を終了する場合、電源コードをコンセントから抜き、バッテリーからコードを外す

維持充電開始

⚠注意

長時間、維持充電をおこなう場合、定期的にバッテリー液の量を確認し、本機やバッテリーに衝撃を受けないよう周りに気をつけてください。

1 満充電になったあとそのまま接続しておくと、自動で維持充電（フロート充電）に移行し、継続して満充電の状態を維持する

フロート充電

充電を終了する（クリップで充電した場合）

⚠注意

ACコンセントが接続された状態でバッテリーの端子を外さないでください。
発火、または爆発する恐れがあります。

1 本機の電源コードをコンセントから抜く

2 黒いクリップをバッテリーのマイナス端子から外す

3 赤いクリップをバッテリーのプラス端子から外す

充電を終了する（丸端子で充電した場合）

1 本機の電源コードをコンセントから抜く

2 黒い端子をバッテリーマイナスターミナルから外す

3 赤い端子をバッテリープラスターミナルから外す

安全機能について

本機には安全に取り扱っていただくために次のような機能が搭載されております。

バッテリー逆接保護

バッテリークリップをバッテリーに＋－逆に接続した場合、出力を停止します。

ショート保護

バッテリークリップの＋－をショート（短絡）させた場合、出力を停止します。

バッテリー無接続出力OFF

バッテリークリップがバッテリーに接続されていない状態、またはバッテリーから外れたときに出力を停止します。

スパーク防止

バッテリークリップをバッテリーに接続したときに発生する火花（スパーク）を防止します。

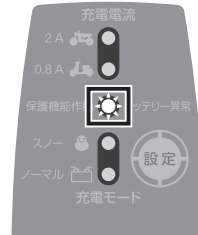
異常温度保護

本機内部が高温になり過ぎた場合、保護機能作動ランプが点灯し出力を停止します。

異電圧バッテリー接続保護

24Vまたはそれ以上の電圧のバッテリーを接続した場合、出力しません。検出電圧が6V以下または16.5V以上の場合も出力しません。

バッテリー異常表示

バッテリーが過放電や充電できないときなどにランプが点滅し異常をお知らせします。

異常検出時

＊安全機能作動時：点灯
　バッテリー充電できない：点滅

入力保護ヒューズ（内蔵）

AC100V入力の保護をおこないます。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

症状	考えられる原因	参照
ランプが点灯しない	• 電源プラグがAC100Vコンセントに接続されていますか。	–
電源が入るとすぐにバッテリー異常ランプが点滅する	• バッテリーに問題がありませんか。 バッテリーの劣化、故障が考えられます。	–
	• バッテリーの電圧が低下しすぎて6.0V以下になっている場合、本機での充電はできません。	–
	• 充電出力コードの極性（赤・黒）を逆に接続していませんか。	P7 – P8
	• DC12V以外のバッテリーを接続していませんか。	P4、P13
設定スイッチを押しても各モードランプが点灯しない	• 各コードが正しく接続されていますか。	P7 – P8
充電中に保護機能作動ランプが点灯する	• 本機が熱くなっていませんか。 電源プラグをAC100Vコンセントから抜きます。バッテリーの接続も外し、通気の良いところでしばらく放置してから再度ご使用ください。	–
充電を始めてすぐに満充電の表示をする	• バッテリーに問題はありませんか。 バッテリーの劣化、故障が考えらます。	–
	• DC12V以外のバッテリーを接続していませんか。	P4、P13
	• 充電電流の設定は正しいですか。	P9
なかなか満充電にならない	• 充電電流の設定は正しいですか。	P9
	• バッテリーの容量が大きくないですか。 バッテリーの容量が大きいと、充電に時間がかかります。	–
	• バッテリーに問題はありませんか。 バッテリーの劣化が考えらます。	–
満充電状態（表示）になっているが、バッテリーに充電がされていない	• バッテリーに問題はありませんか。 バッテリーの劣化が考えらます。	–
充電中、バッテリーから異臭がしたり、バッテリーが異常に熱くなる	• バッテリーに問題はありませんか。 バッテリーの劣化、故障が考えらます。	–
満充電表示と充電中表示が頻繁に繰り返される	• バッテリーに問題はありませんか。 バッテリーの劣化が考えらます。	–

本機で充電できるバッテリー

■ **バッテリーの電圧**

・DC12V

■ **バッテリーの種類**

二輪車、自動車用用鉛バッテリー

・オープンバッテリー
・シールドバッテリー
・V.R.L.A.バッテリー
・ドライバッテリー

＊ 一部のドライバッテリーは約80%程度の充電となる場合があります。詳しくは、バッテリーメーカーにお問い合わせください。

■ **適合バッテリー容量**

・2.3Ah ～ 30Ah

■ **適合バッテリー例**

XX2.5A-XX、XX-3L-X、12N5.5-XX、XX-16AL-XX、BX10-3A、YB10L-B2、GT4B-5、YTX7L-BS、FTZ12S、XXA19R(L)、XXB17R(L)、XXB19R(L)、XXB20R(L)など

＊ 記載の“XX”には、バッテリーメーカーによって数字や記号が入ります。
例）34B17R(L)、40B19R(L)、12N5.5-4Aなど

＊ 記載の品番や表示はあくまでも一例です。バッテリーメーカーの適合表などで、充電しようとしているバッテリーの容量を必ずご確認ください。

仕様・定格

■ **入力**

・入力電圧　：AC100V　50Hz/60Hz
・定格電流　：1A

■ **出力**

・出力電圧　：スノーモード　：DC 14.9V
　　　　　　　ノーマルモード：DC 14.4V
・出力電流（最大）：0.8A /2A

■ **バッテリー**

・適合電圧　：DC12V
・適合容量　：2.3Ah ～ 30Ah

■ **使用環境**

・温度範囲　：-20℃～ 40℃
・湿度範囲　：10% ～ 60%

■ **サイズ (mm)**：74 (W) × 45 (D) × 144 (H)
※突起部除く

■ **重量**　：435g

■ **コード長**　：電源コード1.8m
充電出力コード1.8m

＊ 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

はじめに
使用する
困ったときは
その他
アフターサービス

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）

・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票（P15参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。

＊ ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
保証書の所定事項（製品名､お買い上げ日､販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票（P15参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

修理受付票は、以下の方法でも入手できます。

郵送をご希望のお客様

カスタマーサービスまでお問い合わせください。
フリーダイヤル：0120-75-6867
（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

FAX でご希望のお客様

FAXサービスまでお問い合わせください。
FAX：046-275-1171（音声ガイダンス）データ番号051で24時間FAXにてお取り出しできます。

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。
（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）
http://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったら（P12参照）を参考に故障かどうかをご確認ください。

2 弊社ホームページ「お客様サポート」ー「よくあるご質問（FAQ)」をご確認ください。

3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
http://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

＊ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。

＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票（P15参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。

＊ 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-75-6867（無料）
[受付時間] 9：00 ～ 17：30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:046-275-6867

＊ 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 運送中の衝撃などに耐えられるよう､梱包をお願いします。

＊ 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。

＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

① 当社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。

② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容を良くお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票（P15参照）も併せてご記入ください。

製品名：DRC-200	お買い上げ年月日：　　年　　月　　日
販売店様　※必ず、ご記入ください。 ご住所： お電話： 	保証期間 **1年** お買い上げ年月日から１年間有効

以下の場合は保証の対象外となります。

①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
②誤用・乱用および取扱不注意による故障
③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
⑥保存状態が適切でなかった場合
⑦業務目的でご使用になった場合
⑧本証の提示がない場合
⑨本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。
・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切にご保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い　保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

フリーダイヤル　0120-75-6867（無料）
[受付時間]　9:00〜17:30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合　：　046-275-6867

■メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。
https://www.cellstar.co.jp/inquiry/mail.html
※ご返答までに1週間程度のお時間をいただく場合があります。

■セルスター工業株式会社　カスタマーサービス
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野7−17−32

各拠点一覧

■北海道地区　**北海道セルスター工業株式会社**
〒004-0843　札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225（代）/ FAX.011-881-7251

■東北地区　**セルスター工業（株）仙台営業所**
〒981-3117　宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100（代）/ FAX.022-218-1110

■関東地区　**セルスター工業（株）本社**
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100（代）/ FAX.046-273-1106

セルスター工業（株）水戸営業所
〒310-0903　茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911（代）/ FAX.029-255-1420
（平成25年3月1日より）

■東海・北陸地区　**セルスター工業（株）名古屋営業所**
〒464-0025　愛知県名古屋市千種区桜が丘295番地 第8オオタビル 4F

■関西・中国・四国地区　**セルスター工業（株）大阪営業所**
〒562-0004　大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880（代）/ FAX.072-722-5575
（平成25年3月1日より）

■九州地区　**セルスター工業（株）福岡営業所**
〒811-1347　福岡県福岡市南区的場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101（代）/ FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員 —— http://www.cellstar.co.jp

CELLSTAR®　セルスター工業株式会社

PP-Z141MN 2015.1